



心 晴れやかに

鹿児島大学教育学部附属中学校PTA新聞 第145号

雄峰

編集・発行 PTA広報部
鹿児島市郡元一丁目20番35号
平成28年7月4日

「晴天時の予定通り実施いたします。」お天道様を味方につけた四月二十八日、開校記念一日遠足では、みななど大通り公園から吉野公園までの往復の道のりを元気に歩きました。道中や交流活動で生まれた絆はその後、設営コンクールに向けて深まっています。

五月十九日、清々しい緊張感に包まれながら、県下一円より大勢の先生方や大学生を研究公開にお迎えしました。来訪者の中には完成した学級設営にじっと見る姿もありました。ペン先を力を入れたレタリング、友の真剣な横顔、幾度もやり直すこだわりと根性。一年間を過ごす学び舎への思いに彩られた設営を背景に、教師と生徒が織り成す授業を胸を張って披露しました。



スピーディーな利便性に流されがちな社会に在りながら一旦立ち止まり、聴き、考え、話し合い、表現する過程を附属中生活では頻繁に経験します。机上の学習とは別に、当直や係活動、朝のボランティア活動、学年集会、行事、部活動などを通して、能動的な行動を学ぶ子どもたちを保護者も大きな心で応援したいですね。集団の中で個性を見出し伸ばしていく附属中の日常から、今後も目が離せません。

附属中では、これまでも、学校と家庭の連携がきわめて緊密でしたが、こうした時代があるからこそ、「チーム附中」の精神で、生徒の教育に一致団結してあたることの重要性を改めて考える次第です。

平成二十八年年度
広報部 年間テーマ

輝く

共に感じ
共に学び
共に育つ

- 九月～十二月の主な予定
- ・運動会 九月十一日
 - ・PTA研修視察旅行 九月二十八日
 - ・文化祭 十月十四日
 - ・秋休み 十月二十一日～二十四日
 - ・PTA教育講演会 十月二十八日
 - ・学年・学級PTA 十一月二十九日～十二月一日

静思「チーム附中」の精神で

校長 山口 武志

教育とは、その時代や社会に深く根をおろした営みです。そのため、教育には、時代や社会の変化に影響されない「不易」の側面とともに、その時代の要求に応える「流行」の側面があります。そして、両者の調和が常に求められています。

「知識基盤社会」と呼ばれる現代社会は、多様かつ複雑な社会です。そうした現代社会の要求に応える教育を展開するためには、学校だけではなく、家庭の協力が今まで以上に不可欠になってきています。今日、「チーム学校」が叫ばれている由縁でもあります。

附属中では、これまでも、学校と家庭の連携がきわめて緊密でしたが、こうした時代があるからこそ、「チーム附中」の精神で、生徒の教育に一致団結してあたることの重要性を改めて考える次第です。

クローズUP 附中

「意識の向上は 一歩一歩!」
生活委員長 別枝くん

保護者の 気になること とりあげます

子どもたちが企画し、自主的に熱意をもって取り組んでいる、〈附中生活確立週間〉を取り上げました。

生活・学習委員会を中心に、年5回活動する週間です。生活・学習面におけるその時の問題に対する改善対策を考え、重点目標を掲げるものです。

今年度2回目の附中生活確立週間が、5月13日(金)～5月18日(水)に行われました。

ねらい

「次の委員長に しっかり引き継ぎたい!」
学習委員長 下田さん

基本的な生活習慣と学習習慣を再確認するとともに、附中生として門札や挨拶、TPOに応じた廊下歩行といった学校生活のマナーを守り、学習態度の向上や3点セットの提出を身に付けるのがねらいです。公開研究目前の時期に一人一人の自覚を促し附中生として更に良い姿を目指しています。「確立週間以外の時期でも常に意識を持続することが一番の課題です。」と語る、生活委員長と学習委員長の連携で活動は続いています。

重点項目について (※第2回附中生活確立週間企画書より抜粋)

学習面	発表・反応	<ul style="list-style-type: none"> ● 授業時の反応を元気よくする。 ● 発表の際、右手を伸ばして挙手をし、適度な声量で発表をする。
	授業準備	<ul style="list-style-type: none"> ● 授業終了後、すぐに次の授業の準備を行う。 ● 忘れ物をした場合は、休み時間中に先生への報告を確実にさせる。
生活面	あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ● いつでもどこでも声を出してあいさつをする。 ● 校外でもその場に応じたあいさつができるようになる。
	歩行	<ul style="list-style-type: none"> ● サイレントゾーンを守り、集合場所への移動は無言歩行をする。 ● 校舎内は走らず、落ち着いて右側通行をする。 ● サイレントゾーン以外の場所でも、時と場所と場合によって自分の行動を考える。

発表・反応

授業準備

あいさつ

歩行

発表・反応

授業準備

あいさつ

歩行

設営コンクール

クラス全員で協力し作り上げる学級設営。設営期間の短い中、生徒一人一人が自分の役割に責任をもち、活発な意見を出し合うことで、全クラス力作ぞろいの設営コンクールが行われました。

設営コンクール最優秀賞

クラスカラーを基調にしています。

1組～青
2組～赤
3組～黄
4組～緑
5組～白

広報委員・先生方の審査により、各賞が決定します。

3年5組
モチーフ 山桜

2年5組
モチーフ オオカミと雪

1年1組
モチーフ 青い鳥

各クラスこだわりの作品です。努力の結晶を御来校の際はぜひご覧ください。

壁面紹介

三月、約三十万ピースのモザイクアートが在校生より卒業生へ贈られました。校訓をうたう附中のシンボルの銀杏と、一つ一つが個性を表すピアノの鍵盤に彩られ、光溢れる希望に向かって大空を羽ばたく若鷹は、先輩方の姿を映します。背景に広がる地球は卒業生が飛び立つていく世界を表しています。

テーマ 「希望・飛翔・おもい」

義援金御礼

PTA総会において募った熊本大地震に対する義援金21万560円を鹿児島大学を通じて日本赤十字社に贈らせていただきました。御協力ありがとうございました。

編集後記

輝く先生方と附中生の姿を伝えたいという思いで三年部が編集しました。家族の皆さままで語らないながらお読みいただければ幸いです。

(広報三年部)

校長



山口 武志

趣味の映画鑑賞のために、また、現在の仕事のために、「英会話力」の向上に以前から取り組んでいます。地道にがんばります。

副校長



二川 美俊

一日遠足で往復15kmを完歩することができ、体力に自信が出ました。次は、少し長い距離のトレッキングに挑戦してみます。

It is great to challenge



輝く

ために、チャレンジしていること、これからチャレンジしたいことを先生方にお聞きしました。

★学年主任の先生 ✨新任の先生

教頭



山田 剛

通勤方法を自動車から自転車に変えました。附属生活10年で溜め込んだ10kgを落とすことにチャレンジします。

主幹教諭



浜田 幸史

家庭菜園。大好きだった亡き祖母の明るい笑顔と農家としての多大な苦勞とを想像しながら、土作りから収穫までを楽しんでいます。

三年



担任 3-1 副担任

- ・保健体育
- ・軟式野球部
- ・国語
- ・ソフトテニス部

西山 泰佑

元気な声で「いってきます!」、「ただいま!」。最近、会話ができるようになってきた長男坊にキラキラ働く姿を見せたいです。

伊藤 彰郎

休みの日限定ですが、ピアノを習い始めました。(小2の娘が先生です。)今年度中に、一曲完奏することが目標です。

担任 3-2 副担任

- ・国語
- ・ソフトテニス部
- ・英語
- ・ソフトテニス部

川原 武敏

ズバリ男の料理。野菜の切り方も麺の炒め方も、食器の扱い方も不器用ですが、おかわりしたい焼きそばを追求しています。

山内 誠

生徒たちの輝きを光に、自分の人生も少しでも明るく輝くと信じ、今の自分にできる我慢と努力を重ね、陰徳を積み続けたい。

担任 3-3 副担任

- ・音楽
- ・合唱・吹奏楽部
- ・理科
- ・ソフトテニス部

徳永 賢子

体力アップにチャレンジ。中学生と向き合うには、体力が不可欠。最近足が遠のいているトレーニングジムに継続して通います。

久徳 晋也

英語をもっと話せるようになりたいです。英語圏以外の方が英語で流暢に話され、私にも英語で話しかけてくれることが多いので…。

担任 3-4 副担任(3-3と兼任)

- ・社会
- ・卓球部
- ・理科
- ・ソフトテニス部

塩入 俊郎

5年ぶりの学級担任。生徒の人生にかかわれることの喜びと責任を感じながら、生徒と共に輝けるようにしたい。

久徳 晋也

担任 3-5 副担任(主幹教諭と兼任)

- ・数学
- ・ハンドボール部
- ・保健体育
- ・女子バレーボール部

竹下 洋一

カウンセリングの勉強に励み、資格取得に挑戦し、一人でも多くの人の心を軽くできる教師(人間)をめざしたいです。

浜田 幸史

二年



担任 2-1 副担任

- ・国語
- ・陸上競技部
- ・数学
- ・女子バスケットボール部

眞邊 剛

うさぎを飼い始めました。たれ耳のうさぎ、かわいいです。どうやったらなついてくれるのか。試行錯誤、チャレンジ中です。

榊 隼弥

色々なことに興味をもつ1歳の娘を見て、「興味」=「成長」と感じる。新たな視点をもって自分自身も成長していきたい。

担任 2-2 副担任

- ・英語
- ・軟式野球部
- ・社会
- ・卓球部

池田 深索

最近娘が生まれました。公私ともに新しい風を吹かせながら、日々勉強し、輝くイクメンになれるよう頑張っていきます。

佐伯 暁仁

自ら輝くより、他の人の光によって輝けたらいいので、今年も昨年同様、全ての学校生活において、できる範囲で頑張るだけです。

担任 2-3 副担任

- ・技術
- ・女子バスケットボール部
- ・保健体育
- ・剣道部

土屋 雅宏

「天吹」を書き綴り続け、怒らず騒がず華やかに厳かに凛と生き、頑なに気を張る頑張りより笑顔で心晴れやかな顔晴りを心がけること。

日高 晋吾

新学期、新たな出会いにワクワク!「~さん~に厳かに凛と生き、頑なに気を張る頑張りより笑顔で心晴れやかな顔晴りを心がけること。」

担任 2-4 副担任(2-3と兼任)

- ・数学
- ・女子バレーボール部
- ・保健体育
- ・剣道部

山崎 晃

プールにこまめに行き、泳ぐことにチャレンジしたい!トビウオのように泳ぎ、体脂肪率1ケタ台であった体が今や…。

日高 晋吾

担任 2-5 副担任

- ・理科
- ・バドミントン部
- ・英語
- ・合唱・吹奏楽部

中園 透

私は朝の会や帰りの会で合唱で、できるだけ大きな声で歌うようにしています。意識して声を出すことが輝ける原点だと思います。

有島 玲奈子

食べることが好きです。人を良くすると書いて「食」。人を育てると人とをつなぐ「食」の視点を大事にして自分磨きに励みます。

一年



担任 1-1 副担任

- ・数学
- ・サッカー部
- ・美術
- ・演劇・美術部

追立 直也

「35歳からは体が…」と言われる年になったので、輝いてた頃のプレーができるように体を鍛え直していきたいです。

前之園 礼央

鉄を用いて水生生物を主なモチーフに、制作を続けています。生徒と共に創造する喜びを分かち合える教師でありたいと思います。

担任 1-2 副担任

- ・保健体育
- ・ハンドボール部
- ・社会
- ・サッカー部

大井 幸乃

パン作り。最近では…!? 熱々のパンが焼けた香りと味わいが最高!いつかパン屋さんでも開けたら、そんな夢を描いています。

川上 慎一郎

とにかくゆっくり本が読みたいです。仕事に関する本だけでなく、さまざまなジャンルのものに挑戦したいです。

担任 1-3 副担任

- ・理科
- ・剣道部
- ・国語
- ・演劇・美術部

天野 慎也

スカイダイビングに挑戦してみたいです。新たなことに挑戦すると心がワクワクし、その経験から新しいものを見方ができそうです。

山 宗功

私のチャレンジは、やはりダイエットでしょうか。まずは二ケタ台に戻すことを目標にしたいと思っています。

担任 1-4 副担任

- ・家庭
- ・男子バスケットボール部
- ・社会
- ・バドミントン部

山口 隼人

学級通信、バスケットの審判、笑顔、生徒と共に成長していけるよう、自分にできる役割に頑張りを積み重ねていきたいです。

大久保 さくら

この春から顧問になったバドミントンを、生徒たちと一緒に練習しています。新たなスポーツとの出会いにワクワクしています。

担任 1-5 副担任(1-4と兼任)

- ・英語
- ・男子バスケットボール部
- ・社会
- ・バドミントン部

入江 将紀

美術館や雑貨店に積極的に赴き、違う分野の方々の感性や考えに触れることで、視野を広げ、感性を磨き、自己伸長を図っています。

大久保 さくら



養護教諭

- ・3年部
- ・ソフトテニス部

澤野 葵

愛情たっぷりに盆栽を育てています。手のかけ方で成長が変化していく様を見て、自分にも潤いを!と思っています。



講師

- 舞田 靖代 (音楽)
- 池田 舟 (技術)
- 切口 眞里 (家庭)
- ルーク・ウィリアム・ニコラス (ALT)
- 小田崎ありさ (英語)
- 三浦 祐成 (美術)

非常勤教諭

- ・3年部
- ・理科

黒住 健史

初めて教壇に立ちます。大好きな理科の授業を少しでも楽しく分かりやすく進めるために、教材研究に励みます。



特集

親子に聞く! 附中生の防災意識

自然豊かな鹿児島が私たちのふるさとです。自然のエネルギーが時として災害となって生活をおびやかすこともあります。4月の熊本地震の発生で地震の不安を実感しました。梅雨や台風による風水害や桜島の火山噴火など備えが必要です。大切な子どもの命を守るため防災に備える意識を親子で考えてみました。

災害への備え 万全ですか??

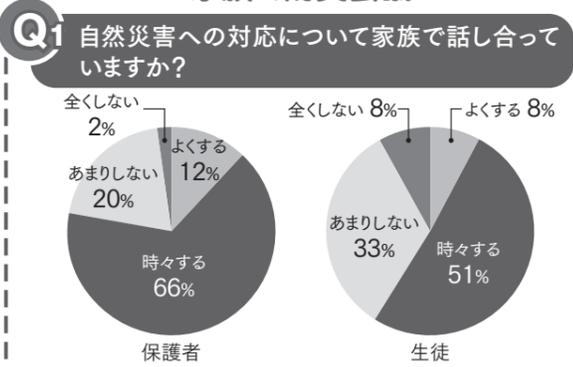
～ 家族で共通確認 ～

アンケート実施日	平成28年4月22日
回答数(回答率)	生徒：581名(97.5%) 保護者：556名(93.3%)

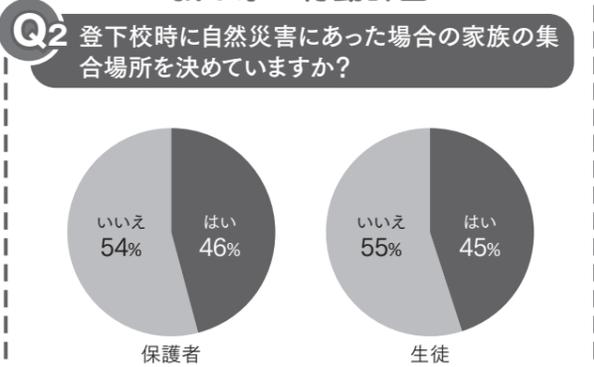
御協力ありがとうございました。



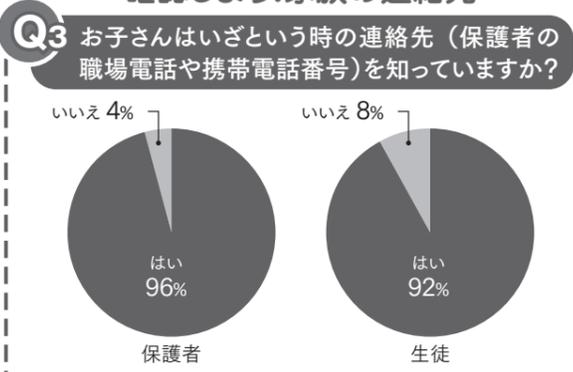
家族で防災会議



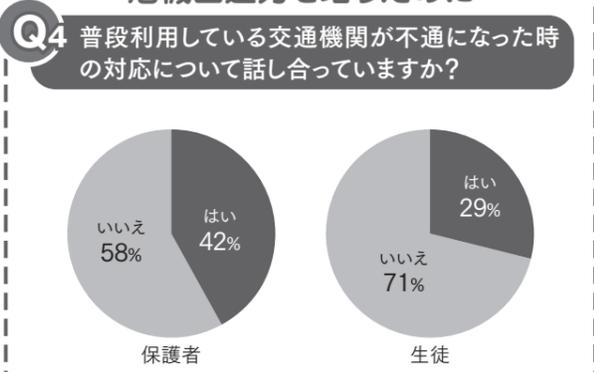
我が家の行動計画



確認しよう! 家族の連絡先



危機回避力を培うために



備えあれば憂いなし

Q5 御家庭で災害に備えていることはありますか?

いいえ 48%	はい 52%
---------	--------

- 災害セット(非常袋)
- 水・食料のストック
- 地図
- 懐中電灯
- ランタン
- 災害用ラジオ
- 簡易トイレ
- テント
- 寝袋
- マット
- ヘルメット
- ゴーグル
- マスク
- ガスボンベ
- 電池やバッテリー
- 救急箱
- 防寒品
- ペット用品

●家族で避難場所・経路の確認をしている。

●家具の配置に気をつけている。

●寝室に運動靴を備えている。

●脱出用ロープ式はしごを準備している。

●備蓄食のストックと定期点検

約半数の御家庭が災害に備えている結果となりました。各御家庭で改めて確認いただき「備え」について話し合ってみてはいかがでしょうか。

親子でチェック!! 通学路の安全対策 かごしま i マップ

通学範囲が広い附中は登下校中に何かあった時が一番心配です。通学路の地域で起こりうる災害と避難所を親子で検索してみましょう。



中学校での安全対策

避難訓練実施 (4月27日)

地震・火災発生や津波の災害を想定し年に二回、避難訓練を行っています。放送の指示に従い短時間で冷静に避難完了することができました。訓練を振り返り「おちついて行動できました。家族ともいざという時にどう行動すべきか話し合おうと思います。」という感想がありました。



メール配信システム発信

中学校から緊急な連絡を配信する「メール配信システム」を導入し、ほぼ100%の家庭が登録をしています。

耐震補強

校舎・体育館の耐震補強工事を終わっています。

災害用171 伝言ダイヤル

災害により電話が繋がりにくい場合、安否情報を無料で録音・確認することができます。録音できる時間は30秒以内です。毎月1日・15日は体験も可能ですので家族で伝言ダイヤルの予行練習をされてはいかがでしょうか。

171 にダイヤルしてから

伝言の録音 **1** + 自分の家の電話番号など

伝言の再生 **2** + 自分の家の電話番号など

〇〇です。けがはありません。電車が止まって〇〇中学校にいます。むかえに来てください。

無事でよかった。今から向かうからそのまま待ってね。

アンケートを終えて

今回のアンケートを通して自然災害が起きた場合の対応について多くの御家庭で話題にされていることがわかりました。しかし登下校時に災害にあった場合の家族の集合場所、交通機関が不通となった場合の対策など具体的な話は十分にされてはいないようです。

4月に起きた熊本地震では、想定を大きく上回る地震により人命・財産が失われた被災地の状況に、改めて自然の猛威を痛感しました。こうしたいつ起こるかわからない予測不能な自然災害から大切な命を守るため、「もしもの時」に備えて一人一人が高い防災意識をもち、日頃から御家庭で具体的な防災対策を話し合い、確認し合うことが重要ではないでしょうか。台風や豪雨が発生しやすいこの時期に、災害への備えについて親子で話し合ってみましょう。

先生の中学時代!
続けることの大切さ

私の中学時代は、何事も全力で意欲的に取り組む附中生に対して恥ずかしくなるくらい、受け身な日々でした。楽な部活動を選び、楽なバス通学をして、塾にも行かず、のん気に過ごした三年間。唯一、頑張ったと言えることはピアノです。毎日欠かさず、練習をしていました。下手の横好きでも、継続すれば形になるのだなと中学生ながらに感じていました。中学でのんびりしていた分、高校では積極的に自分の世界を広げていったような気がします。中学時代の写真は、実家が引っ越した際にどこかに紛れてしまい、探し出せませんでした。代わりに日々格闘していたピアノの楽譜の写真を準備しました。私の宝物です。

三年三組担任 徳永 賢子



**笑顔があふいた
ふれあい活動**
五月二十八日

毎年恒例の日曜参観が行われました。授業参観の後、各クラスで行われた親子ふれあい活動。今年も担任の先生が趣向を凝らした企画を立ててください、親子の心に残るひとときとなりました。

子どもが心豊かに生きていくためには、 どのようなかかわりが必要か ～家庭でのよりよいコミュニケーションの在り方について～

新年度を迎えて

PTA会長 安田 勇市

新年度となり、気持ちを新たに附中PTAは始動いたします。本校PTAは、先生方の熱意は論ずるまでもなく、総会の出席者数にもみられます通り、保護者会員の熱き心にも支えられ、全会員が一体となって運営されている点は、他に類を見ないと思います。生徒のために、本年度も各学年部、各専門部が事業計画に沿って活動



を行います。本校PTAの良さを受け継ぎ、常に、何が生徒のためになるのかを意識しながら活動をして参りますので、会員の皆様におかれましては、御協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。



PTA総会・育友会総会を終えて 教頭 山田 剛

4月22日(金)にPTA総会・育友会総会が行われ、今年度も90%を越える出席率でした。お忙しい中、御参加いただき、ありがとうございました。この高い出席率が附属中学校の宝であり、誇りかと思えます。

全ての生徒によりよい教育を行うためにも、附属中学校としての使命を達成するためにも保護者の皆様の御支援と御協力は不可欠です。学校と保護者が車の両輪となって、同じ方向を向き、連携し合いながら生徒の夢実現のために力を発揮する一年としたいと思います。今後ともお力添えをよろしく願っています。



学年委員長

一学年 仲野 博子
二学年 岩重千佳子
三学年 山田 祐子



専門部

研修部 甲斐美保子
広報部長 大中原美津子
保健部長 平野 恵子
生活部長 徳丸なりえ
担当教諭 徳丸なりえ
研究部 山崎 晃
広報部 浜田 幸史
保健部 徳永 賢子
生活部 日高 晋吾



新役員紹介

PTA役員		育友会役員	
会長	安田 勇市	会長	久永 祐司
副会長	西本 紀一郎	副会長	安田 勇市
顧問	山田 剛	顧問	湯田 真紀
監事	湯田 真紀	監事	湯田 真紀
書記・会計	井上 恒治	書記・会計	三輪 尚起
	湯田 真紀		宮内 尚起
	山田 剛		宮内 尚起
	湯田 真紀		湯田 真紀
	井上 恒治		湯田 真紀
	西本 紀一郎		湯田 真紀
	安田 勇市		湯田 真紀

入学献金のお礼

4月6日の入学式におきまして、善意の献金が95,350円寄せられました。心身の健康に恵まれない子どもたちの教育に役立つよう「入学献金母親の会」に市P連を通じて贈らせていただきました。御協力ありがとうございました。

九附連総会宮崎大会

「共に学び共に育む確かな未来九州から発信附属の親力」をテーマに、5月13～14日、宮崎にて開催されました。本校からは校長、副校長、PTA三役が出席しました。当日は、実践活動協議会、講演会などが行われました。

全附P連 新会長に井上氏

6月4日(土)、東京で開催されました全附P連平成28年度総会にて、全附P連新会長に本校PTA副会長の井上恒治氏が就任されました。

研究公開 創造的な学びの発信

平成28年5月19日

～生徒がより能動的にそして独自性を発揮しながら～

爽やかな五月晴れの下523名の参加者をお迎えして附属中学校の研究公開が行われました。「創造的な学び」を展開する指導と評価の在り方をテーマに先生方と生徒が協働し創り上げた授業を多くの方々に参観していただきました。各教科でICEモデルを取り入れ新たな学びを展開する白熱した授業となりました。

ICEモデルとは
I Ideas 考え
C Connections つながり
E Extensions 応用
どの段階にあるかを評価する視点です。

社会 世界から見た日本の姿 2年2組

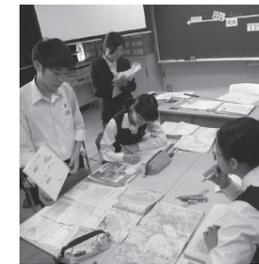


佐伯 曉仁

今回で六回目の公開授業。ただし、二年生での授業は初めてということもあり、新鮮な思いで授業に臨むことができたように思う。閑話休題。昨年の公開授業が終わって、ある保護者が生徒に、「公開のためにいろいろと準備したんだらうね」と聞いたところ、「授業はいつもあんな感じだよ」と答えたらしい。別に全く準備をしていなかった訳ではないが、この話を聞いて、研究公開だから特別な姿を見せようとしなくても、むしろ普段の姿を見てもらえたらと思うようになった。生徒と一緒に、いつも通り、笑ったり、意見を交わし合ったりする中で、何かを見付けられる授業。そんな授業ができたのだろうか。

佐伯 曉仁

2-2 students × Akihito Saeki



最初は緊張して手を挙げられなかったが、TPPの発表する場面では自分の意見を発表することができた。これから、この経験を学校生活で生かしていきたい。

研究公開を終えて

二年二組 中川 美穂

社会科室にはたくさんの先生方。授業は地理で観光客や外国人労働者の移動や、TPPについて考えていった。今回は、大きな声で発表することが目標だった。

「附中生に求めること」

新研究委員長 山崎 晃
これからの社会では、自ら問いをもつて能動的に課題設定を行い、解決していくことが求められる。今後、附中生には、ICEモデルを意識しながら、道徳面や集団生活の向上といった場面でも成長して欲しいと思う。

数学 標本調査 3年4組



「夢」

榊 隼弥

今年度赴任してきた私にとって、初めての研究公開。研究公開までの約一か月半は緊張と不安でいっぱいだった。授業を創る中で悩み、先輩方にアドバイスをいただく中で感じたことがある。授業で「夢」を伝えたいという思いが、授業を通して、生徒は、「夢へ近づくと、参観された先生方とは、「夢を語る」ことが大切なのではないかと感じた。

3-4 students × Junya Sakaki



三年四組 堀之内のり

今年度赴任してきた私にとって、初めての研究公開。研究公開までの約一か月半は緊張と不安でいっぱいだった。授業を創る中で悩み、先輩方にアドバイスをいただく中で感じたことがある。授業で「夢」を伝えたいという思いが、授業を通して、生徒は、「夢へ近づくと、参観された先生方とは、「夢を語る」ことが大切なのではないかと感じた。

研究公開参加者の声

● 教材開発や教具の工夫がされており、生徒が積極的に発言している姿が素晴らしいと思いました。
● 新しい学習指導要領に向けて先生と生徒が高い意識で協働的に授業に取り組んでおり感心させられました。

輝く笑顔でおもてなし



先生方の教育に対する熱意を感じることができました。2年生保護者



湯茶接待



受付



案内



駐車場整理

PTA役員が最高の笑顔で参加者受付や来賓の方の案内、接待などを行いました。仕事の合間には授業を参観でき、通常の授業参観とはまた違った表情の子どもたちをみることもできました。

心を込めてお手伝いしている姿がとても印象的でした。3年生保護者

PTAも協力しました